



## 大田区探歩 <8> 田園調布駅から 多摩川駅へのお散歩

田園調布駅の改札を出て、広場の左側の階段を上ると赤い屋根の可愛い洋館があります。まるで小さい時に読んだ絵本「ちいさいうち」のよう。これは大正時代に田園都市としての開発が始まった当初に建てられた洋館風の駅舎を復元したものです。駅の地下化に伴い、旧駅舎は1990年に取り壊されましたが、住民の強い要望で2000年に、同じ場所に復元されました。フランスのマンサード・ルーフ型という古典建築様式で、現在は駅舎としての機能はありませんが、改札に通じるエレベータが設置され、2階は会議室として使われています。



田園調布駅

田園調布は、明治財界の大御所、日本資本主義の父である子爵渋沢栄一により、田園地域の自然環境と都市の利便性を兼ね備えた理想の「田園都市」として造成を計画されました。1923（大正12）年、何も無い土地に鉄道（目蒲線、2000年に目黒線と改称）を通して駅を設置。西口にはパリの凱旋門周辺をモチーフに、扇形の美しい街並みを整備しました。1区画600㎡を超える広い敷地。庭や通りにはさまざまな木々が植えられ、緑にあふれた住環境が整えられました。



田園調布の地図

区画が分割され緑も当時よりは減ったとはいえ、現在でも緑豊かな美しい街並みは健在で、駅からまっすぐに伸びる銀杏並木と相まって、国土交通省の都市景観百選にも選ばれています。紅葉の季節には写真撮影をしている人の姿も多く見受けられます。

ケンタッキーフライドチキンのある方の銀杏並木を抜けると宝来公園が見えてきます。自然林を活かした斜面に展開するこの公園には、約70種1,500本の樹林があり、初春の梅・春の桜、新緑、初夏の藤を愉しむことができます。斜面の中腹には湧水を利用した噴水や、池を見下ろすあずまや（休憩所）が設けられ、池では水鳥や亀が戯れています。



宝来公園の池

宝来公園の斜面を下り、左下側の出口から出て道を渡り、坂道を登っていくと、今度は多摩川台公園が見えてきます。



多摩川台公園入口（宝萊古墳側）

多摩川台公園は多摩川に沿って伸びる丘陵地に約 750 メートルにわたって展開しています。面積は 66,661 m<sup>2</sup>と広大なうえ、宝萊山古墳、亀甲山古墳をはじめとする 4 世紀～7 世紀にかけて造られた多摩川古墳群があり、無料で入れる古墳資料館も併設されています。2 つの広場、山野草のみち、自然林の道、見晴らし台、水生植物園、四季の野草園、あじさい園の他、約 300 本の桜もあり、四季折々の花が楽しめます。見晴台からの多摩川の眺めも素敵で、お天気が良ければ遠景に富士山・丹沢・箱根の連山が見えます。花火大会もここから見る事が出来ます。



多摩川台公園（水生植物園）

多摩川台公園に隣接しているのが、多摩川浅間神社。今から 800 年前の創建と伝えられています。北条政子が夫の武運長久を祈り、身に付けていた「正観世音像」をこの丘に建て、この像を村人が「富士浅間大菩薩」と呼び、永く尊崇したのが「多摩川浅間神社」のおこりです。6 月第 1 土、日曜日は例大祭にあたり、境内では田園調布沼部囃子が賑やかに演奏されます。



浅間神社

ここから多摩川駅までは直ぐ。万歩計を見ると約 4000 歩。綺麗な街並みと自然を満喫出来る約 1 時間の素敵なお散歩コースです。

筆者：株式会社リコー 大岸 睦

### 田園調布駅周辺の Cafe・レストラン



① ② ③ ④



ジャンル	店名		住所	Memo
ベーカリー	メゾンカイザー	03-3722-5093	田園調布 2-62-3	駅を出て正面。クロワッサンが有名。イートインも有り。
ケーキ	レピドール	03-3722-0141	田園調布 3-24-14	2 階に喫茶室有り。
カフェ	DELI&CAFEÉ 5	03-3721-7951	田園調布 3-25-17	テイクアウトも出来る。
レストラン	リストランテ PASTA R 1	03-3722-2789	田園調布 3-25-2	お洒落なイタリアンレストラン。